

村人を解放すると  
いうのは  
本当なんだな...!!

そ  
それを  
飲めば...っ



ア  
マ  
ン  
ン  
ン  
ノ  
ム  
ヲ  
シ  
ウ  
ニ  
ス  
ル



ゴブリンが薬を使うなんて聞いたこともないが...

民の命が助かるなら...

！  
Greas

分かった

飲もう...

キリ...







んっ...  
ぐっ...っ

はっ  
はっ

いっほっ

つ約束だ!  
早く村人を  
解放しろ...っ!!

びん...びん...

ワカッタ

マツ  
モウスコシ

おかし...  
おかし...  
なんだ  
これは...

ま...ま...か  
ち...の  
薬は...!

身体が...  
熱い...

?

は...

は...

は...

は...

は...

た...

た...

...







だっ  
だめだ...っ  
正気を...  
保たなければ...っ

あ...

...

は...

は...

ど...

あ...

は...

も...

も...

おかしなことは  
考えるなあ...っ

...

のいけな...  
そんな...あ...

は...

...

...

...

...



あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

ニムケムケ  
フツケムケ  
ヨムケムケ  
ヨムケムケ

あ...あ...あ...

は...は...は...

は...は...は...

は...は...は...

あ...あ...あ...

み...み...み...  
みるみるみる...  
みるみるみる...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

私はあ...っ  
お前たちの、  
見世物じゃ...  
——

コトモ  
ホシイノカ





!!

フキ...

フキ...

フキ...

フキ...

フキ...

フキ...

フキ...

ナメロ

ホシイナラ

ホスニ  
シタガエ

フキ...

フキ...





すごい濃し  
雄の味と匂い

身体が勝手に  
求めて

止まらななな...





チビ

チビ

チビ

チビ...

チビ  
チビ

チビ  
チビ

チビ

チビ

チビ

チビ

チビ...

チビ

チビ

チビ

チビ

チビ





お尻

お尻、お乳、おまんこ、ちゅ、ぽっ、ちゅ、ぽっ

お尻、お乳、ちゅ、ぽっ

お尻

お乳

ちゅ、ぽっ

お尻

お尻、お乳

おまんこ、ちゅ、ぽっ

お尻

お乳、ちゅ、ぽっ

お尻

おまんこ

ちゅ、ぽっ



ん...んんん

おっさんんんん  
おっさん  
おっさん  
おっさん

んんん  
んんん

んん

んん

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん





アハハハ  
オハハハ  
オハハハ

オママコ気持ち  
良のオハハハ

アハハハ

オハハハ  
射精して  
子宮

直接

アハハハ  
アハハハ

アハハハ

アハハハ  
オハハハ  
オハハハ

アハハハ

アハハハ  
アハハハ

アハハハ  
アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

精子  
くたす

オハハハ

アハハハ

アハハハ  
アハハハ  
アハハハ



魔の封印

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん





おは...♡

おは...♡

おは...♡

ぐい...♡

オーク様の  
ごきげんご  
精子  
お恵み  
♡

おは...♡

おは...♡

有難う、  
御座いまひたあ  
♡

不束かな  
牝奴隷ですが、  
じつても  
便器として  
お使いください...♡

——分を  
わきまえよ

どうやって  
お父様に  
取り入ったか  
知らぬが

私の目は  
誤魔化せぬからな

め、滅相も  
「ごじりません」…

私は王国のため、  
姫様の為に…



あー...

あー...

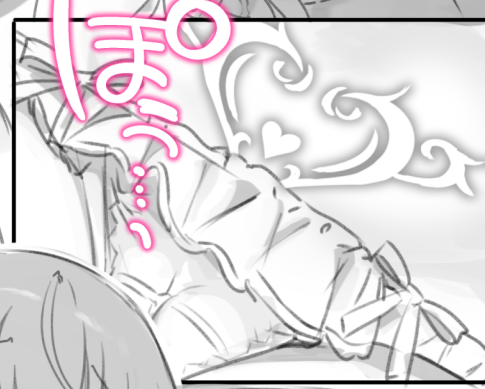
私という優秀な  
教育係がいながら

野蠻な  
女騎士あがりの  
メイドなど  
重宝しておって...

クソ生意気な  
小娘が...

しかし夜毎、  
軽蔑している男に

犯されているとも  
知らずに...w



しかも  
この淫紋の  
おかげで

処女膜もこの通り

綺麗に  
再生して  
おりますぞ...

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

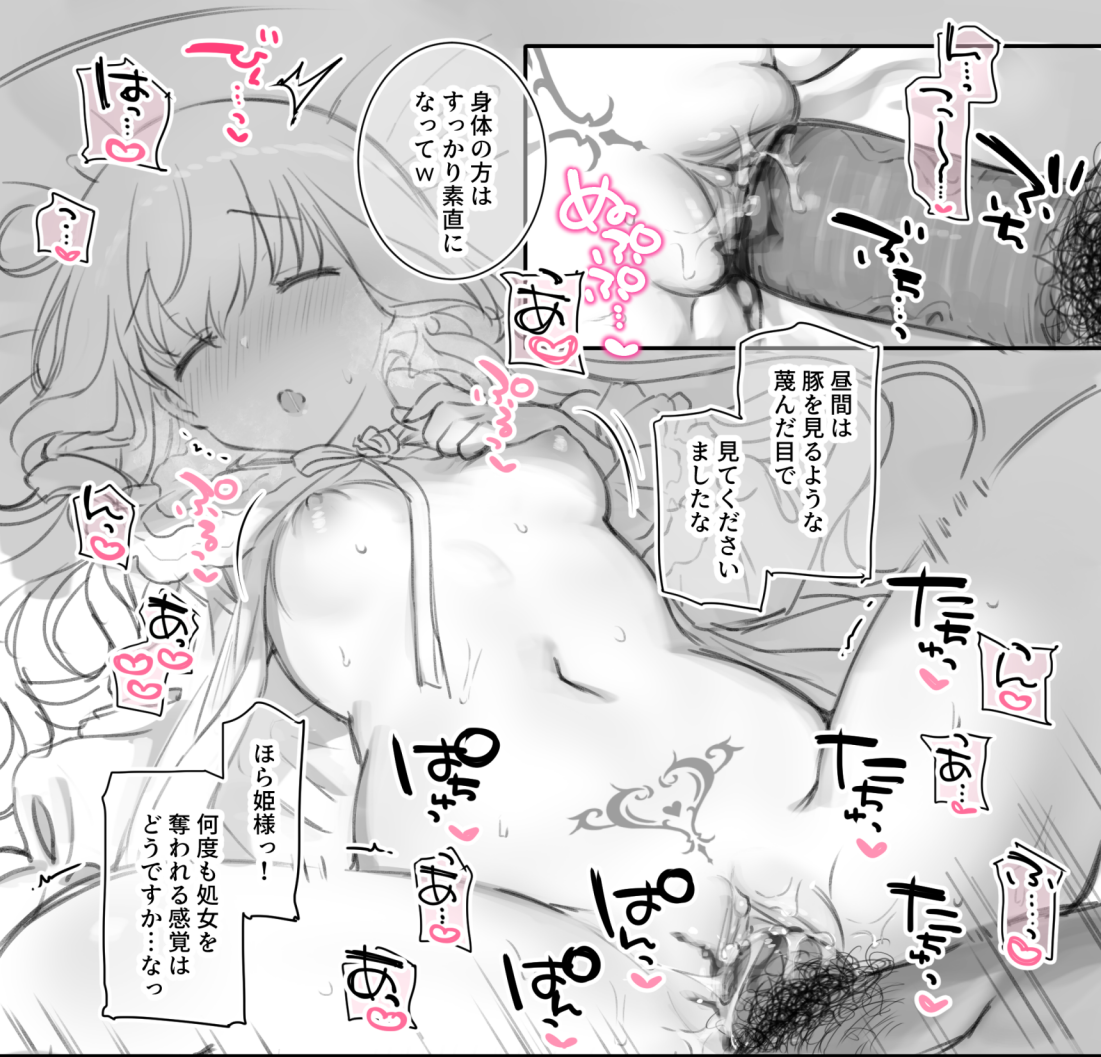
ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

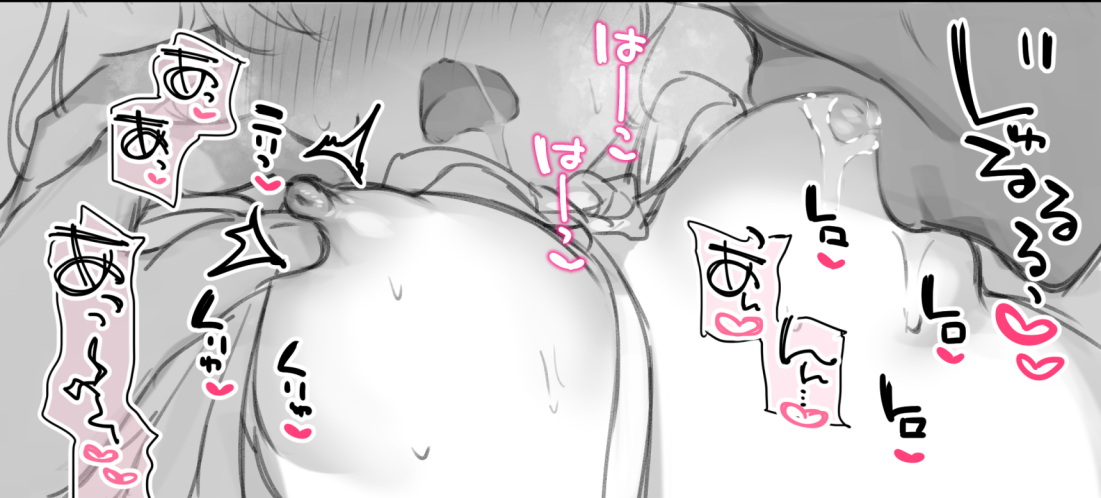




身体の方は  
すっかり素直に  
なってw

昼間は  
豚を見るような  
蔑んだ目で  
見てください

ほら姫様っ！  
何度も処女を  
奪われる感覚は  
どうですか…なっ





膈内から  
とことん汚して  
さしあげますから  
…っ！

何もっ  
知らないっ

ひさびさ…っ

孕め…ツツ

